

目標

- 1人でも多くの女性に「ドライバー」という仕事を知ってもらう
- ドライバーという仕事を、就職先の候補として視野に入れてもらうきっかけを作る
- 事業者への「女性ドライバー採用」に向けた意識付け

課題

- ドライバー＝「男性の仕事」というイメージがまだまだ強い
- ドライバーという職業に関心のない女性や家族に知っていただく取組を強化する必要がある ⇒ 運輸業の魅力を発信するイベント業務
- 女性にドライバーの魅力を継続的に伝えていく取組を続け、意識を高めていく必要がある ⇒ 運輸業の魅力を発信する広報業務
- 仕事を探している女性へのダイレクトなアプローチの必要がある ⇒ 運輸業の魅力を発信する広報業務
- 事業者の、女性ドライバーの雇用に対する意識を高める必要がある ⇒ 事業者を対象とした女性乗務員雇用促進に向けた取組み

項目

運輸業(女性乗務員)の魅力を発信するイベント業務

運輸業(女性乗務員)の魅力を発信する広報業務

事業者を対象とした女性乗務員雇用促進に向けた取組み

内容

- 女性ドライバーイベントの開催 拓
- ※人が集まる場所（ショッピングセンター等）で実施
- ・女性ドライバーによる座談会（PRステージ）
 - ・事業者による会社や求人情報、魅力紹介
 - ・子どもが喜んで参加するような内容を盛り込む

- Webサイト「ドラ女子kochi」 続
 - SNS (Twitter, Instagram)
 - その他魅力発信ツールの作成等
- ※その他魅力発信はプロポーザル提案内容による

- 就業イベントへの参加 新
- ・ハローワーク等が実施するセミナー等で時間をもらい、女性ドライバーの話をする等

- 女性ドライバー雇用促進に向けた意識付け講演会の開催 新
- ・女性ドライバーの雇用に成功している事業者等の先進事例紹介
 - ・施設整備費用の助成制度の紹介
 - ・女性ドライバー雇用のメリットや雇用のためのスキル等の情報共有
- ※講演会で得られた情報等は、小規模事業者の会合等で情報提供する等により水平展開を図る

ターゲット

- ドライバーという職業に関心がある女性
- ドライバーという職業に関心がない女性
- 仕事を探している女性
- 女性の家族である子ども、男性

- ドライバーという職業に関心がある女性
- ドライバーという職業に関心がない女性
- 仕事を探している女性

- ドライバーという職業に関心がある女性
- ドライバーという職業に関心がない女性
- 仕事を探している女性

- 運輸事業者
(バス、トラック、タクシーだけでなく、鉄道等の運輸事業者も対象)

目的・効果

- ドライバーに興味がある女性が、さらに詳しく女性ドライバーについて知ることができ、就職へ1歩踏み出す機会を作る
- 偶然立ち寄ったドライバーに興味を持っていない女性に、女性ドライバーという仕事を知ってもらうきっかけを作る
- 女性の家族であるお子様や男性、親にもドライバーの魅力を知ってもらえる

- 女性ドライバーという仕事について興味を持ってもらう機会づくり
- 女性ドライバーの求人情報の提供

- 女性ドライバーという仕事について興味を持ってもらう機会づくり
- 女性ドライバーの求人情報の提供
- 仕事を探しに来ている・職業訓練に来ている女性に対して、直接的なPRができる

- 女性ドライバーの雇用に積極的でない事業者、必要であると認識しながらも方法が分からない事業者等が、メリットやノウハウを理解することで、女性ドライバーの雇用促進につなげる
- 女性が働きやすい環境づくり＝男性も働きやすい環境になる

上記の取組により、「女性ドライバーの魅力発信」(＝関心を持ってもらうきっかけづくり)
＋「事業者の女性ドライバー雇用促進への意識づけ」(＝雇用拡大)を図る